

コンサート

第29回 下町大音楽市

台東区内のアマチュアオーケストラによるクラシックコンサートが一斉に開催される音楽祭です。どの楽団も個性的な演奏で観客を魅了します。

●上野浅草室内管弦楽団 ～美りの秋を名曲の調べと共に～

【日 時】11月22日(土) 開場 13:30/開演 14:00
【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【曲 目】ベートーヴェン：交響曲第1番 八長調 Op.21 ほか
【指 揮】野口芳久
【入場料】1,500円(全席自由) ※未就学児入場不可

●したやウィンドアンサンブル ～したや! 昭和100年記念祭!!～

【日 時】11月30日(日) 開場 13:00/開演 13:30
【会 場】台東区立浅草公会堂
【曲 目】ティンパニと吹奏楽のための小協奏曲 杉浦 邦弘作曲 ほか
【指 揮】家田厚志(したや音楽監督/N響団友オーケストラ指揮者)
【入場料】1,000円(全席自由)

●上野浅草フィルハーモニー管弦楽団 ～時には情熱的に!～

【日 時】12月14日(日) 開場 12:45/開演 13:30
【会 場】台東区立浅草公会堂
【曲 目】オッフェンバック：喜歌劇『天国と地獄』序曲 ほか
【指 揮】河地良智
【入場料】1,500円(全席自由) ※未就学児入場不可

【チケット取り扱い】 好評発売中
○台東区芸術文化財団オンラインチケットサービス
https://www.cnplayguide.com/act_onlineticket
OCNプレイガイド 0570-08-9999(営業時間10:00～18:00)
○浅草公会堂窓口(9:00～17:00)

第42回 浅草JAZZコンテスト

12月6日(土) 開場 13:30/開演 14:15

横浜・神戸に並び東京で最もジャズが盛んな台東区浅草の地で開催される、伝統あるジャズコンテストです。

【会 場】台東区立浅草公会堂
【料 金】前売2,000円 当日2,500円(全席自由)
【チケット取り扱い】 好評発売中
○台東区芸術文化財団オンラインチケットサービス
https://www.cnplayguide.com/act_onlineticket
OCNプレイガイド 0570-08-9999(営業時間10:00～18:00)
○浅草公会堂窓口(9:00～17:00)



第41回浅草JAZZコンテストの様子

ようこそ!クラシック

令和8年1月24日(土) 開場 10:30/開演 11:00(終演予定12:00)

0歳からご入場いただけるクラシックコンサートです。演奏者の間に客席を配置しており、臨場感あふれる音楽の渦を体験いただけます。

【会 場】台東区社会教育センター 4階ホール(台東区東上野6-16-8)
【出 演】メリア・ファルテット/上敷領藍子(ヴァイオリン)、古賀智子(ヴァイオリン)、朴梨恵(ヴィオラ)、木下通子(チェロ)
【料 金】大 人(中学生以上) 3,500円/子ども(3歳～小学生) 1,500円/3歳未満膝上無料 ※3歳未満もチケット発券必要
【チケット取り扱い】 11月12日(水) 発売
Oteket(テケト) https://teket.jp/15810/57655

重要文化財で聴く 心に寄り添う日本の歌Ⅶ

令和8年2月14日(土) 開場 14:00/開演 14:30

唱歌や童謡など懐かしい日本の歌をお楽しみいただける演奏会です。

【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【出 演】Jソロイスト(女声アンサンブル)、布施雅也(テノール)、島田明日香(クラリネット)、山口佳代(ピアノ)
【料 金】前売 3,500円/当日 4,000円(全席指定) ※未就学児入場不可
【チケット取り扱い】 好評発売中 ※売り切れの場合がございますので、下記までお問合せください
○台東区芸術文化財団オンラインチケットサービス
https://www.cnplayguide.com/act_onlineticket
OCNプレイガイド 0570-08-9999(営業時間10:00～18:00)
○東京文化会館チケットサービス https://www.t-bunka.jp/(電話:03-5685-0650 10:00～18:00/窓口 10:00～19:00) ※休館日を除く

上記問合せ:(公財)台東区芸術文化財団 事業係
(台東区下谷1-2-11)
電 話:03-5828-7591(平日9:00～17:00)



ホームページ

特別コンサート 芥川也寸志の世界

11月15日(土) 開場 13:00/開演 14:00

作曲家の芥川也寸志は今年生誕100年を迎えました。東京音楽学校で学び、戦後の日本音楽界の第一線で活躍した也寸志は、奏楽堂の保存運動において黛敏郎と共に中心的な役割を担いました。また、也寸志が生前最後に指揮を振った場所も奏楽堂でした。そんな縁の深い奏楽堂で、芥川也寸志の楽曲を存分にお楽しみいただけるコンサートを開催いたします。開場時と休憩時には展示室を特別公開します。

【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【曲 目】弦楽のための三楽章、弦楽四重奏曲、ピアノ組曲「ラ・ダンス」、歌曲「車塵集」、童謡「こたりのうた」ほか
【出 演】尾池亜美(ヴァイオリン)、小野綾香(メゾソプラノ)、松平敬(バリトン)、篠田昌伸(ピアノ)、鶴田恵利花(ピアノ)、松木英作(トーク)、徳永洋明(トーク) ほか
【料 金】2,000円(全席自由) ※未就学児入場不可
【チケット取り扱い】 好評発売中
○東京文化会館チケットサービス https://www.t-bunka.jp/(電話:03-5685-0650 10:00～18:00/窓口 10:00～19:00) ※休館日を除く
○旧東京音楽学校奏楽堂(窓口販売のみ)

企画展

芥川也寸志 ー音楽はみんなのものー

11月2日(日)～12月21日(日)

【公開日】日・火・水曜日〔木・金・土曜日はホール使用のない場合公開〕
【時 間】9:30～16:30(最終入館は16:00)
【入館料】一般300円/小・中・高校生100円

N響シリーズ

ブランデンブルク協奏曲全曲演奏会

12月14日(日) 開場 13:00/開演 14:00

J.S. バッハの《ブランデンブルク協奏曲》全6曲を、N響メンバーの演奏で堪能できる年末恒例の演奏会です。

【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【曲 目】J.S. バッハ：ブランデンブルク協奏曲 全6曲
【出 演】N響メンバーによる室内合奏団
【料 金】6,000円(全席指定) ※未就学児入場不可
【チケット取り扱い】
○カンフェティ https://www.confetti-web.com/(電話:050-3092-0051 平日10:00～17:00)
○旧東京音楽学校奏楽堂(窓口販売のみ)

ニューイヤーコンサート 2026

令和8年1月18日(日) 開場 13:20/開演 14:00

【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【曲 目】プーランク：オーボエ、ファゴットのための三重奏曲
ドビュシー：美しい夕暮れ
【出 演】広田智之(オーボエ)、矢野雄太(ピアノ)、岡本正之(ファゴット)
【料 金】2,000円(全席自由) ※未就学児入場不可
【チケット取り扱い】 11月5日(水) 発売予定
○東京文化会館チケットサービス https://www.t-bunka.jp/(電話:03-5685-0650 10:00～18:00/窓口 10:00～19:00) ※休館日を除く
○カンフェティ https://www.confetti-web.com/(電話:050-3092-0051 平日10:00～17:00)
○旧東京音楽学校奏楽堂(窓口販売のみ)

上記問合せ: 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂
(台東区上野公園8-43) 電話:03-3824-1988
https://www.taitogeibun.net/sougakudou/

※休館日等はHP等でご確認ください。



ホームページ

展 示

したまちミュージアム

企画展 したまちの乗り物 路面電車のおもいで

11月11日(火)～令和8年3月1日(日)

日本でモータリゼーションが進み、路上に多種多様な車両が見られるようになった昭和30年代。本展では特に下町地域を中心に見られた乗り物について紹介します。当時の人々の足として活躍した路面電車(都電)をはじめ、オート三輪やトラックなどの作業車、トロリーバスや都営バスなどについても触れて、当時の交通事情を紹介いたします。

【開館時間】9:30～16:30(入館は16:00まで)
【休 館 日】月曜日〔祝休日と重なる場合は翌平日〕
12月29日(月)～1月1日(木)
【入 館 料】一般300円/小・中・高校生100円
※団体利用をご希望の場合は、必ず事前に施設にお問合せください

問合せ: 台東区立したまちミュージアム(台東区上野公園2-1)
電話:03-5846-8426
https://www.taitogeibun.net/shitamachi/



ホームページ



不忍通りの路面電車(都電)とトロリーバス 昭和30年代

書道博物館

企画展 江戸・明治の美術 ー根岸のたからものー

後期 12月14日(日) まで

幕末生まれの中村不折は、江戸時代の美術を、日常に存在し、幼少時の心象風景に溶け込んだごく身近なものとして慈しんでいました。不折は幼い頃、歌川広重の浮世絵版画がお気に入り、絵本がわりにいつも眺めていたといひます。不折の邸宅は、江戸時代に御隠殿の一部であった場所に建てられ、居宅の壁間や床の間には江戸や明治の書画が掛けられていました。後期展では、中村不折コレクションを中心に、根岸にのこる個人蔵の江戸・明治の書画も同時に展示いたします。

特別展 明末清初の書画

令和8年1月4日(日)～3月22日(日)

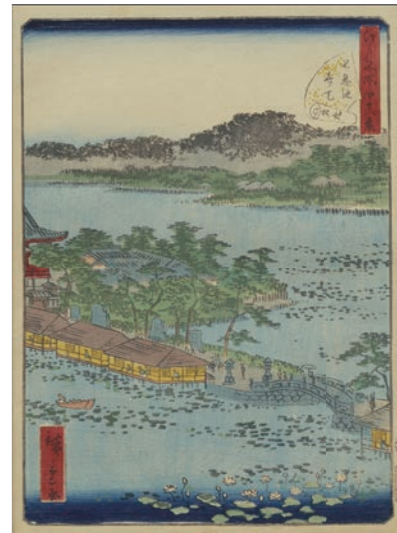
中国の明王朝が崩壊し、満州族の清王朝が確立した動乱期にあって、文人たちは明朝に殉じた者、清朝に抵抗し明の遺民として生き長らえた者、清朝に従って官職に就く者など、波乱の人生を歩みました。東京国立博物館との連携企画第23弾は、激動の時代を反映する明末清初の書画の世界を紹介します。

【開館時間】9:30～16:30(入館は16:00まで)
【休 館 日】月曜日〔祝休日と重なる場合は翌平日〕
12月15日(月)～1月3日(土)
【入 館 料】一般・大学生500円/小・中・高校生250円
※団体利用をご希望の場合は、必ず事前に施設へお問い合わせください

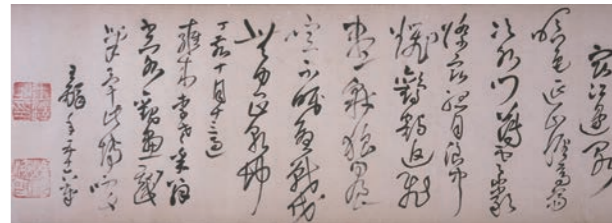
問合せ: 台東区立書道博物館(台東区根岸2-10-4)
電話:03-3872-2645
https://www.taitogeibun.net/shodou/



ホームページ



歌川広重(二代)『江戸名所四十八景冊』(蔵吉版) 不忍池弁天 台東区立書道博物館蔵



王鐸「草書詩巻」 清時代・順治4年(1647) 台東区立書道博物館蔵